

大阪アジア映画祭
JAPAN CUTS Award 受賞

- 釜山国際映画祭
- 香港アジア映画祭
- サウス台湾映画祭
- 香港インディペンデント映画祭
- JAPAN CUTS 2020
- カメラジャパン・フェスティバル

誕生

湘南映画

最も不可思議な

ミステリアス

ある殺人、 *The Murders Of Oiso* 落葉のころに

Written and Directed by 三澤拓哉

守屋光治 中崎敏 森優作 永嶋柊吾

堀夏子 小篠恵奈 盧鎮業 成嶋瞳子 大河原恵 平田真人 八戸邦子 磯貝幸毅 中川香果
清水形 松詠人 本田由椰 桐山雄気 朝倉俊士 宮岡亜実 福地冷緒 三澤啓吾

Producers: 黄飛鵬 (『冬のセミ』-オムニバス映画『十年』) / 三澤拓哉 (『3泊4日、5時の鐘』) Co-Producer: 森浩章 Director of Photography: 廖天駿 Gaffer: 西あずさ
Assistant Director: 市原大地 Editors: 三澤拓哉/黄飛鵬 Sounds: 李志峰 Music: 岩本エイジ Costume: 神脇清人 Hair and Makeup: 藤垣結佳 Still Photography: 渡辺拓真
協賛: Fujisawa GARAGE 配給: イハフィルムズ 2019 / 日本, 香港, 韓国 / シネマスコープ / カラー / 5.1ch / DCP / 79min / 日本語 ©Takuya Misawa & Wong Fei Pang

あなたは何を信じる？



土建屋で働く幼馴染の俊(守屋光治)、知樹(中崎敏)、和也(森優作)、英太(永嶋柊吾)の4人。

生まれ育った町で気ままな生活を送っていた彼らだが、恩師の死をきっかけにその友情関係が崩れていく。

恩師の未亡人・千里(堀夏子)に惹かれていく俊。俊に密かな想いを寄せていたことに気がつく知樹。

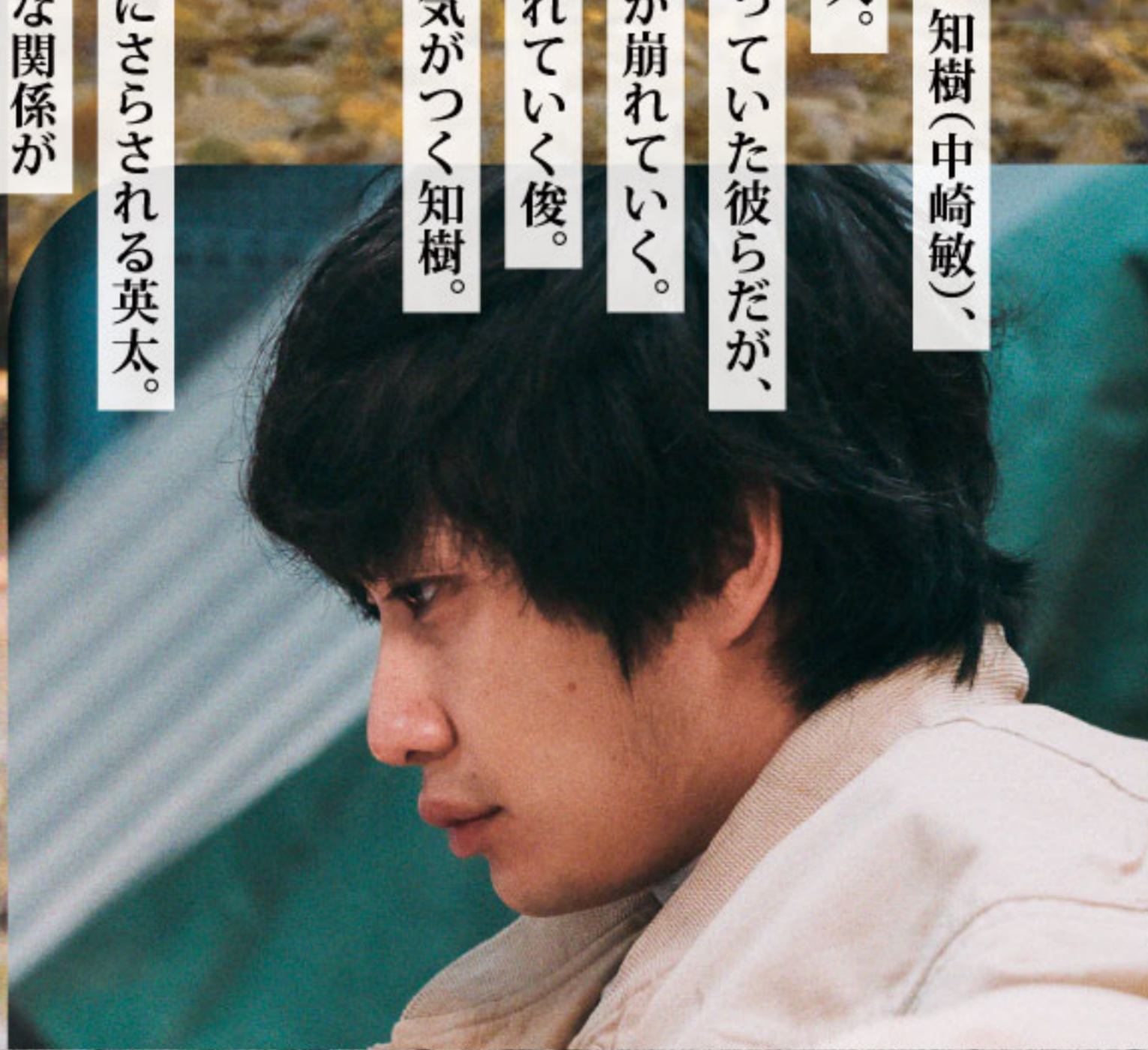
家族のため、金を工面する必要から不法投棄を請け負う和也。

親友によって自分の恋人が身の危険にさらされる英太。家族、友人。これまで築いてきた親密な関係が

しがらみへと反転していき、気がついた時には自由が失われていく。

物語は最後、ある悲劇によって幕を閉じたかのように思えたが……

大磯、終わりのない秋



釜山国際映画祭正式招待 & 大阪アジア映画祭 JAPAN CUTS Award 受賞

ウォン・フェイバン
オール茅ヶ崎ロケ作品『3泊4日、5時の鐘』の三澤拓哉とオムニバス映画『十年』の黄飛鵬がタッグを組んだ新時代のアジア映画が完成。湘南・大磯を舞台に守屋光治、中崎敏、森優作、永嶋柊吾と言った注目の俳優陣が若者たちの苦悩を体現する。本作はアジア最大級の映画祭である釜山国際映画祭を皮切りに各国で上映され、2020年3月の大阪アジア映画祭では JAPAN CUTS Award を受賞した。

高いオリジナリティと深く揺さぶる力を持った、三澤拓哉の長編第二作『ある殺人、落葉のころに』を映画を愛する全ての人にぜひお勧めしたい。

Psycho-cinematography

不可思議な殺人の裏で物語の真の焦点は若者たちの絶望と孤独に当てられている。

香港インディペンデント映画祭

引きつけられる映画。発見されるべき芸術性がここにある。

Asian Movie Pulse

監督の三澤拓哉、プロデューサーのウォン・フェイバン、カメラマンのティムリウ・リウら固く結束された国際的コラボレーションがエドワード・ヤン、大島渚、塚本晋也の作品群に触発され『ある殺人、落葉のころに』は生み出された。

Japan Society

腐敗した小さな町、男特有の毒性、若者の不安をひるむことなく描き切った『ある殺人、落葉のころに』は極めてよく作り込まれた物語として、インディ・フォーラム部門の中でも際立っていた。三澤拓哉監督のストーリー構築に対する鋭い目と映画言語を操る卓越した手腕が存分に発揮されている。潔く大胆でありながらも完成度の高い本作は、三澤監督の今後の作品はもとより、日本インディペンデント映画のダイナミックかつ重要な表現の将来性について、大いに期待を抱かせるものである。『ある殺人、落葉のころに』に JAPAN CUTS Award を授与できることを光栄に思う。

大阪アジア映画祭 (JAPAN CUTS Award) 審査員

2021年2月20日(土)よりロードショー!

劇場窓口にて全国共通特別鑑賞券(1,300円)発売中! 特典▶ステッカー(数量限定)

渋谷駅下車、Bunkamura前交差点左折

ユーロスペース
EUROSPACE

03-3461-0211 www.eurospace.co.jp

